

第2学年 理科 シラバス

・理科の目標

- ① 基礎的・基本的な知識の定着と科学的な思考力や表現力の育成
- ② 観察・実験を通して技能の定着と主体的に調べる能力の育成

・評価の観点

- ① 主体的に学習に取り組む態度

自然の事物・現象に関心をもち、意欲的にそれらを探求するとともに、事象を人間生活とのかかわりでみようとする。

- ② 思考・判断・表現

自然の事物・現象の中に問題を見いだし、目的意識をもって観察・実験などを行い、事象や結果を分析して解釈し、表現している。

- ③ 知識・技能

自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けています。観察・実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録・整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能の基礎を身に付けています。

・評価について

定期テストでの点数に加えて、授業・実験への参加態度、実験プリント、提出物などの平常の様子を加味して評価を出します。

・頑張って欲しいこと

- ① 授業では…

挙手や発言をして授業に顔を上げて参加しましょう。居眠りや私語は厳禁です。ノートやプリントの記入をしっかりと進めてください。

- ② 実験や観察では…

積極的に手を出して参加すること。基本は実験班で行いますが、一人で実験ができるようになることが目標です。

- ③ 定期テストでは…

授業ノートやプリントを中心に自分なりにまとめ直すような学習をしてください。また、教科書は必ず読みましょう。ワークは複数回利用して、知識の定着を確認しましょう。

分野	月	単元	章	時数
1分野	4 5 6 7 8 9	1.化学 変化と 原子・ 分子 (34+1)	1章 物質のなり立ち	8
			2章 物質どうしの化学変化	7
			3章 酸素がかかわる化学変化	6
			4章 化学変化と物質の質量	6
			5章 化学変化とその利用	4
			1章 生物と細胞	8
			2章 動物のからだのつくりとはたらき (39+1)	10
			3章 動物のからだのつくりとはたらき	11
			4章 刺激と反応	5
			1章 気象の観測	15
2分野	10 11 12 1 2 3	3. 天気 とその 変化 (29+1)	2章 雲のでき方と前線	6
			3章 大気の動きと日本の天気	9
			1章 静電気と電流	6
			2章 電流の性質	14
			3章 電流と磁界	12